

Workday Slides

Product Summary

January 27, 2026

This content is not part of the Workday Administrator Guide and is subject to further change.



目次

ユーザー ガイドの変更サマリ - スライド.....	3
概念: Slides.....	3
概念: Slides プレゼンテーションの管理.....	4
概念: Slides プレゼンテーションの編集.....	6
概念: ワークシートワークブックからのデータのリンク付け.....	9
概念: People Analyticsからのデータのエクスポート.....	12
参考: Slides 内でリンクされているワークシート データへのアクセス.....	12
参考: Slides プレゼンテーションの制限.....	13
参考: 権限に基づいて使用可能なプレゼンテーション アクション.....	13

ユーザー ガイドの変更サマリ - スライド

注：Slides は 2026 年 10 月 16 日に廃止され、代替提供は行われません。既存の Slides プレゼンテーションを保持するため、Slides UI ("ファイル" > "ダウンロード") の "ダウンロード" オプションを使用して、スライドを静的な PDF または PPT としてダウンロードできます。

以下のテーブルは、過去 1 年以内のユーザー ガイドに対する更新について説明しています。新しい機能が製品のユーザー インターフェイスに影響を与え、編集上の変更がコンテンツの品質を向上させる場合、ユーザー ガイドを更新します。

このページはユーザー ガイドの変更内容のサマリを目的としたもので、新機能の完全なリストではありません。新機能によって管理者ガイドのコンテンツのみが変更れる場合、その変更はここでは説明しません。

日付	内容の重要な変更
2023 年 10 月	ワークシートで行われた定義名変更を表示するために、リンクされているデータをリフレッシュ必要がある方法についての情報を追加しました。
2023 年 9 月	People Analyticsからエクスポートされたデータを参照する際に、"stories" のインスタンスの名前を "フォーカスインサイト" に変更しました。
2022 年 11 月	ワークシートで行われたピボット テーブル名を表示するために、リンクされているデータをリフレッシュ必要がある方法についての情報を追加しました。
2022 年 10 月	リンクされたグラフを挿入する際のグラフ タイプの選択に関する情報を追加しました。
2022 年 7 月	Workdayユーザー ガイドをPDFから HTML 形式に移行した。
2022 年 6 月	次の 2 つの新しいトピックが追加されました。 - 概念: ワークシートワークブックからのデータのリンク付け - 概念: People Analyticsからのデータのエクスポート
2022 年 4 月	以下に関する情報が追加されました。 - リンクされている値インジケータの表示と非表示 - ドライブで使用可能なビデオメディアファイルを挿入しています。 16 進数のカスタム カラーを保存し、プレゼンテーション全体でテキスト、テーブルのセル、背景、枠線に色を適用する際に再利用できます。
2022 年 1 月	以下に関する情報が追加されました。 - タイルの移動および配置時に使用するグリッド線を表示および定義する。 - タイル ()の元の縦横比を維持しながら、タイルのサイズを変更する。 - Slides の管理者およびユーザー向けの新しいセキュリティ グループタイプ "公開グループ"。 プレゼンテーションの制限付きで新しいトピックを追加しました。

概念: Slides

注：Slides は 2026 年 10 月 16 日に廃止され、代替提供は行われません。既存の Slides プレゼンテーションを保持するため、Slides UI ("ファイル" > "ダウンロード") の "ダウンロード" オプションを使用して、スライドを静的な PDF または PPT としてダウンロードできます。

Slides では、Workday データに関するデータ インサイトの共有、ナラティブの作成、関連コンテキストの提供が可能です。Slides を使用すると、Worksheets ワークブックのライブ トランザクション データや People Analytics からエクスポートされたデータを統合したプレゼンテーションを作成し、共同で編集して共有することができます。

Slides では、ドライブから新しいプレゼンテーションを作成して以下を実行できます。

- テキスト、テーブル、グラフ、画像を追加し、書式設定とブランディングを適用する。
- 定義名やピボット テーブルへの参照を使用して、リンクされたデータを Worksheets ワークブックに挿入する。
- People Analytics からプレゼンテーションにデータをエクスポートする。
- リンクされた Workday データとともに、ナラティブとインサイトを提供する。
- リンクされている Workday データが変更された場合はリフレッシュし、プレゼンテーションを最新の状態に保つ。
- プレゼンテーションを他のユーザーと共有し、表示権限または編集権限を割り当てる。
- 編集権限を持つ他のユーザーと共同でプレゼンテーションを編集する。
- プレゼンテーションを表示またはダウンロードする。

リンクされているデータ インジケータ

Slides プレゼンテーションでは、Worksheets ワークブックにリンクされているデータを特定します。プレゼンテーション内のリンクされたデータをリフレッシュすると、ワークブック内のデータが変更されたかどうかを示すビジュアル インジケータが表示されます。プレゼンテーションがプレゼンテーション モードである場合、これらのビジュアル インジケータは表示されません。

インジケータ	説明
テキストを囲む青色の背景色。	テキストにはリンクされたデータ アイテムが含まれています。
テキスト、タイル、スライドのサムネイルを囲むオレンジ色の背景色。	テキスト、タイル、スライドには、リンクされているデータ アイテム ("リンクされているデータ" パネルで選択)が含まれています。
データ アイテムの横にあるオレンジ色の矢印アイコン。	最終データ リフレッシュにより、リンクされているデータ アイテムが更新されました。

コラボレーション

プレゼンテーションの所有者は、Slides にアクセスできる他のユーザーとプレゼンテーションを共有して、コンテンツについて共同作業を行うことができます。複数のユーザーがプレゼンテーションを同時に表示または編集する場合、Slides では各ユーザーに異なる色のアバターが割り当てられ、プレゼンテーションの上にアバターが表示されます。サムネイル パネルのスライドの横に色付きのドットが表示され、スライドのタイルの横に色付きの四角形が表示されます。

概念: Slides プレゼンテーションの管理

注: Slides は 2026 年 10 月 16 日に廃止され、代替提供は行われません。既存の Slides プレゼンテーションを保持するため、Slides UI ("ファイル" > "ダウンロード") の "ダウンロード" オプションを使用して、スライドを静的な PDF または PPT としてダウンロードできます。

次のテーブルは、プレゼンテーションで実行できるアクションの一部をまとめたものです。プレゼンテーションを作成、コピー、共有、削除するには、"Slides" ドメインと "Drive" ドメインへのアクセス権が必要です。

アクション	ノート
プレゼンテーションの作成	ドライブで "新しく追加" > "プレゼンテーション" を選択します。 Slides では、デフォルトとして "テナント ブランディングの設定" タスクのブランディングの色がスライド レイアウトに使用されます。色の設定は、"ファイル" > "色の設定" をクリックして上書きできます。
プレゼンテーションのコピー	ドライブからプレゼンテーションを選択して "コピーの作成" をクリックするか、プレゼンテーションから "ファイル" > "プレゼンテーションのみのコピー" を選択します。 プレゼンテーションにリンクされているワークブック データがある場合、プレゼンテーションのコピーには元のワークブックへのリンクが保持されます。
プレゼンテーションのコピーおよびリンクされているワークブックのコピー	プレゼンテーションとともに関連するワークブックおよびデータ リンクをコピーするには、プレゼンテーションから "ファイル" > "ワークブック付きのコピー" を選択します。プレゼンテーションのコピーおよびリンクされているワークブックのコピーは、ドライブのフォルダにまとめて保存されます。 プレゼンテーションのコピーにより、ワークブックのコピーへのリンクが作成されます。 プレゼンテーションとワークブックをコピーするには、プレゼンテーションにリンクされているすべてのワークブックに対する表示権限または編集権限が必要です。
プレゼンテーションの共有	ドライブから、または開いているプレゼンテーションから、"共有" を選択します。 プレゼンテーションを共有すると、以下が可能になります。 ・ リンク共有を有効にして、一度に複数のユーザーに URL を提供する。 ・ 共有する特定のユーザーまたはグループを選択する。 ・ ユーザーが実行できるアクションの権限レベルを選択する。 注: グループ共有を使用する機能は、追加のドライブ設定を必要とするシステム設定です。 プレゼンテーションを特定のユーザーと共有すると、通知と E メールが送信されます (Workday 管理者が E メール通知を有効にしている場合)。リンク共有を有効にして URL を提供する場合、またはグループと共有する場合、通知は送信されません。 Worksheets ワークブックからのリンクされているデータを含む Slides プレゼンテーションを共有する場合、リンク元のワークブックを共有していなければ、ユーザーはワークブックを開くことができません。
プレゼンテーションのダウンロード	プレゼンテーションから "ファイル" > "ダウンロード" を選択し、作成するファイル タイプを選択します。プレゼンテーションのサイズによっては、ダウンロードに数分かかる場合があります。 プレゼンテーションを PowerPoint ファイルとしてダウンロードする場合、各スライドは画像としてダウンロードされます。
プレゼンテーションの削除 (ごみ箱に移動)	ドライブからプレゼンテーションを選択し、"削除" をクリックします。 プレゼンテーションは、ドライブ管理者が完全に削除しない限り、"ごみ箱" に無期限に残ります。

アクション	ノート
ごみ箱からのプレゼンテーションの復元	ドライブの "ごみ箱" からプレゼンテーションを選択し、"元に戻す" をクリックします。復元されたプレゼンテーションは、"My ファイル" に配置されます。 プレゼンテーションを復元できるのは、その作成者のみです。 自分が所有者ではない場合、共有されているプレゼンテーションを削除すると、そのプレゼンテーションへのアクセス権が削除されます。そのプレゼンテーションはドライブで表示されなくなり、"ごみ箱" にも表示されません。

概念: Slides プレゼンテーションの編集

Slides の編集と操作

注: Slides は 2026 年 10 月 16 日に廃止され、代替提供は行われません。既存の Slides プレゼンテーションを保持するため、Slides UI ("ファイル" > "ダウンロード") の "ダウンロード" オプションを使用して、スライドを静的な PDF または PPT としてダウンロードできます。

次のテーブルは、Slides プレゼンテーション内で実行できるアクションの一部をまとめたものです。プレゼンテーションを作成および編集するには、"Slides" ドメインと "Drive" ドメインへのアクセス権が必要です。

Slides のセッションは、非アクティブな状態が 15 分間続くとタイムアウトします。

アクション	ノート
スライドの追加	別のスライドと同じレイアウトのスライドを追加するには、サムネイルパネルのスライドの下にある "+" アイコンをクリックします。異なるレイアウトのスライドを追加するには、ドロップダウン リストからレイアウトを選択します。 1 つのプレゼンテーションには最大 100 件のスライドを含めることができます。
ブランディングとグラフの色の選択	"ファイル" > "色の設定" をクリックします。スライドの強調色を選択するか、色の 16 進数コードを入力して、グラフ内の各色を表すことができます。 16 進数のカスタム カラーを保存しておき、プレゼンテーション全体でテキスト、テーブルのセル、背景、枠線に色を適用する際に再利用することもできます。 Slides では、デフォルトとして "テナント ブランディングの設定" タスクのブランディングの色がスライド レイアウトに使用されます。"テナント ブランディングの設定" タスクでブランディングの色が設定されていない場合、Slides ではデフォルトとして青色の Workday ブランドの色が使用されます。
スライドに背景色または画像を追加	サムネイル パネルのスライドにカーソルを合わせ、"スライドの背景" をクリックします。画像または色を選択するか、色の 16 進数コードを入力します。
スライドの複製	サムネイル パネルのスライドにカーソルを合わせ、"スライドの複製" をクリックします。

アクション	ノート
スライドの削除	サムネイル パネルのスライドにカーソルを合わせ、"スライドの削除" をクリックします。

タイルの編集

コンテンツ タイルを挿入することで、テキスト、テーブル、グラフ、画像をプレゼンテーションに追加できます。各スライドには最大 50 個のタイルを含めることができます。

Worksheets ワークブックから、定義名またはピボット テーブルへの参照を選択して、Worksheets のデータにリンク付けすることもできます。1 つのプレゼンテーションでは、最大 500 個の一意のデータ アイテムへのリンクを含めることができ、最大 20 個の異なる Worksheets ワークブックを含めることができます。

注: Slides では現在、明示的に指定されたワークシートの定義名のみを使用できます (例: =Sheet1!\$A\$1:\$A\$13)。=ARRAYAREA('Sheet1'!A1) のようなワークブックの動的な定義名は使用できません。

People Analytics からプレゼンテーションにデータをエクスポートすることもできます。

アクション	ノート
テキストの追加	"挿入" > "テキスト" をクリックし、追加するテキストを入力します。ツールバーを使用して、フォント、スタイル、書式、色を選択します。各テキスト タイルには、リンクされている値を除き、最大 1 MB (1048576 文字) のテキストを含めることができます。 リンクされるデータを追加するには、"挿入" > "リンクされている値" をクリックし、ワークブックに移動して、データを含む定義名を選択します。 リンクされているデータを含むワークブックを開くには、テキストをクリックしてからワークブック名をクリックします。ワークブックの表示権限または編集権限が必要です。
テーブルの追加	"挿入" > "テーブル" をクリックし、追加するテーブルのタイプを選択します。 - リンクされているテーブル: ワークブックにリンクされているデータを含むテーブルを挿入します。 ワークブックに移動し、データを含む定義名を選択して "挿入" をクリックします。リンクされているテーブルには最大 1,000 個のセルを含めることができます。 - 編集可能なテーブル: 編集可能なセルを含む空のテーブルを挿入します。 このオプションをクリックしてテーブルのサイズを変更し、"挿入" をクリックします。セルにデータを入力するか、"挿入" > "リンクされている値" をクリックしてリンクされているデータを追加できます。 リンクされているデータを含むワークブックを開くには、テーブルをクリックしてから "データ ソースの表示" をクリックします。ワークブックの表示権限または編集権限が必要です。
グラフの追加	"挿入" > "リンクされているグラフ" をクリックします。ワークブックに移動してデータ アイテムを選択し、"Choose Chart Type" をクリックして、"Insert Chart" をクリックします。グラフをクリックしてグラフ エディタ パネルを開き、タイトル、ラベル、凡例を追加します。

アクション	ノート
	リンクされているデータを含むワークブックを開くには、グラフをクリックしてから "データ ソースの表示" をクリックします。ワークブックの表示権限または編集権限が必要です。 グラフのカスタム色を選択するには、"ファイル" > "色の設定" をクリックします。色を選択するか、色の 16 進数コードを入力して、グラフ内の各色を表すことができます。 リンクされているグラフには最大 5,000 個のセルを含めることができます。Slides では、リンクされているグラフに数値やパーセントなどのデータを含めることはサポートされていません。
画像の追加	"挿入" > "画像" をクリックし、画像に移動します。プレゼンテーションには最大 100 個の一意の画像を含めることができ、各画像のサイズは最大 5 MB です。 画像をクロッピングしてタイル内の領域全体を塗りつぶすには、"フォーマット" > "画像のサイズ調整" > "サイズに合わせてクロッピング" をクリックします。 画像の形状を円形に変更するには、"フォーマット" > "画像を円形にトリミング" をクリックします。正方形に戻すには、"タイル" > "境界半径" > "なし" をクリックします。
ビデオの追加	"挿入" > "ビデオ" をクリックし、ドライブ内のメディア ファイルに移動します。ドライブで使用可能なメディア ファイル タイプのみを追加できます。
テキスト ハイパーリンクの追加	テキストを強調表示し、"挿入" > "ハイパーリンク" をクリックして、URL を入力するか貼り付けます。
リンクされているデータの値の表示または非表示	"表示" > "Show Linked Value Indicator" をクリックして、リンクされた値がテキストに含まれていることを示す青色の背景色を表示または非表示にします。
リンクされているデータの表示	"表示" > "リンクされているデータ" をクリックして "リンクされているデータ" パネルを開き、プレゼンテーション内のリンクされているすべてのデータ ソースとデータ アイテムを表示します。 "リンクされているデータ" パネルでデータ アイテムを選択すると、そのリンクされているデータを含む各タイルとスライドの周りにオレンジ色の枠線が表示されます。 ワークブックの名前が "リンクされているデータ" パネルに表示されない場合は、ワークブックが共有されていないか、ワークブックがドライブの "ごみ箱" に入っているため、そのワークブックまたはリンクされているデータにアクセスできません。
リンクされているデータのリフレッシュ	"ファイル" > "リンクされているデータのリフレッシュ" をクリックして、リンクされているワークブック データの変更を確認し、プレゼンテーション全体でデータを更新します。"リンクされているデータ" パネルでは、変更があったデータ アイテムの横にオレンジ色のアイコンが表示されます。 特定のワークブック データ ソースまたはアイテムのデータをリフレッシュするには、"リフレッシュ" の矢印をクリックします。データをリフレッシュするには、ワークブックの表示権限または編集権限が必要です。ワークブックの名前が "リンクされているデータ" パネルに表示されない場合は、ワークブックが共有されていないか、ワークブックがドライブの "ごみ箱" に入っているため、そのワークブックにアクセスできません。

アクション	ノート
	せん。リンクされている値がプレゼンテーションに表示されない場合、定義名がワークブックで編集されている可能性があり、新しい定義名または別の定義名にリンクして置き換える必要がある場合があります。 People Analytics からエクスポートされたデータ アイテムはリフレッシュできません。 Worksheets からリンクされているテーブルを挿入すると、テーブルの書式設定が Slides のテーブルにコピーされます。リンクされているデータが Slides でリフレッシュされた場合、Worksheets テーブルに加えられた書式の変更は、Worksheets のテーブルのサイズが変更されていない限り、Slides で更新されません。
最終データ リフレッシュを元に戻す	"最終リフレッシュを元に戻す" をクリックして、前回のデータ リフレッシュ中に発生した変更を元に戻します。
タイルの移動	タイルを選択してホールドし、新しい場所に移動します。
タイルのサイズ変更	タイルを選択し、枠線のサイズ変更ハンドルをクリックしてドラッグします。 Shift キーを押しながらタイルの角をドラッグして、タイルの幅と高さの比率を維持します。
タイルの配置の調整	"表示" > "グリッドの表示" を選択して視覚的なグリッド線を表示し、"表示" > "グリッド サイズ" を選択してグリッド線のサイズを調整します。 "表示" > "グリッドに合わせる" を選択すると、タイルを移動したときにタイルをグリッド線に自動的に合わせます。
スライド上のタイルの配置	タイルを選択し、"タイル" > "順序" をクリックして、タイルを別のタイルの前または後ろに移動します。
タイルに背景色を追加	タイルを選択し、"タイル" > "背景" をクリックします。その後、色を選択するか、色の 16 進数コードを入力します。
タイルの余白の増減	タイルを選択し、"タイル" > "余白" をクリックします。
タイルのコンテンツ タイプの変更	タイルを選択し、"タイル" > "タイル タイプの変更" をクリックして、タイルのコンテンツ タイプを選択します。
タイルの削除	タイルを選択し、"タイル" > "削除" をクリックします。

概念: ワークシートワークブックからのデータのリンク付け

注: Slides は 2026 年 10 月 16 日に廃止され、代替提供は行われません。既存の Slides プレゼンテーションを保持するため、Slides UI ("ファイル" > "ダウンロード") の "ダウンロード" オプションを使用して、スライドを静的な PDF または PPT としてダウンロードできます。

Workday の詳細レポート、マトリクス レポート、複合レポートから追加されたライブ データなど、ワークシートワークブックのデータを Slides のプレゼンテーションに統合することができます。データをリンクするには、ワークシートワークブックで定義名またはピボット テーブルを作成してから、それらのデータ アイテムを Slides プレゼンテーションに挿入します。

定義名とピボット テーブル

ワークシートでは、ワークブックの所有者と編集者は、個々のセルまたはセルの範囲を選択し、"データ" > "名称の定義" を選択して、定義名を作成します。ワークブック "" のすべての定義名を表示するに

は、"表示">"パネル">"定義名" を選択し、"定義名" パネルを開きます。定義名が作成されると、ワークシートで編集できます。

ワークブックの所有者と編集者は、セルの範囲を選択してから "挿入">"ピボット テーブル"を選択することで、ピボット テーブルを作成します。ワークブックで作成されたピボット テーブルには、自動的に「ピボット」という名前と番号 (ピボット 1、ピボット 2、ピボット 3 など) が割り当てられますが、ピボット テーブル名はワークシートで変更できます。

リンクされているデータの挿入

Slides プレゼンテーションへの編集アクセス権と、リンクされているデータをプレゼンテーションに挿入するワークシートワークブックへの編集アクセス権が必要です。データをリンクすると、ワークブックで作成された定義名とピボット テーブルがスライドに表示されます。

データは、テーブル、グラフ、および個々のテキスト値としてリンクできます。プレゼンテーションから、リンクされているデータ オプションの 1 つをクリックしてワークブックに移動し、データにリンク定義名またはピボット テーブルを選択します。1 つのプレゼンテーションでは、最大 500 個の一意のデータ アイテムと 20 個の異なるワークシートワークブックへのリンクを含めることができます。

	アクション	制限	その他の詳細
値 (テキスト)	"挿入">"テキスト"をクリックします。 "挿入">"リンクされている値"をクリックします。 - ワークブックに移動して、リストからデータ アイテムを選択します。 - データから値を選択して "挿入"をクリックしてください。	1MB (テキストに埋め込まれているリンク値を除く 1,048,576 文字)	リンクされている値は青色の背景で表示されます。表示 メニューまたは "リンクされているデータ" パネルから "Show Linked Valueインジケータを表示" をクリックすると、すべてのスライドでリンクされている値の青色の背景を非表示しないにして、テキストのフォーマットを表示しやすくすることができます。
テーブル	"挿入">"テーブル"をクリックします。 - ワークブック ""に移動し、データ アイテムを選択して "挿入"をクリックします。	最大セル数 1,000	デフォルトは、ワークブック ()からのリンクされているデータを含むテーブルです。空のテーブルを挿入してから、手動でテキストを追加するか、リンクされている値をセルに挿入することもできます。
グラフ	"挿入">"リンクされているグラフ" をクリックします。 - ワークブック ""に移動し、データ アイテムを選択して、"Choose	最大 5,000 セル	グラフの種類は、グラフ編集権限を持つユーザーパネルで変更ことができます。 スライドでは、リンクされているグラフに数値とパーセントの両方が含まれるデータを含めることはサポートされていません。

	アクション	制限	その他の詳細
	Chart Type"をクリックします。 3. グラフの種類を選択し、"グラフを挿入"をクリックします。		

リンクされているデータの表示

プレゼンテーション内のすべてのリンクされているデータを表示するには、"表示">"リンクされているデータ"をクリックして "リンクされているデータ" パネルを開きます。パネルからデータ アイテムを選択すると、リンクされているデータを含む各タイトルとスライドの周りにオレンジ色の枠線が表示されます。

ワークブック "" に対する表示権限または編集権限がある場合、ワークブック名のリンクをクリックしてワークブックを開き、リンクされているデータのソースを表示できます。ワークブックの名前が表示されていない場合は、ワークブックが共有されていないか、ワークブックがドライブ "" の "ごみ箱" に入っているため、そのワークブック "" にアクセスできません。

リンクされているデータのリフレッシュ

プレゼンテーションでリンクされているデータをリフレッシュすることで、ワークブックのデータに変更があった場合でも、内容を最新の状態に保つことができます。プレゼンテーション内のリンクされているデータをリフレッシュには、Slides プレゼンテーションへの編集アクセス権と、ワークシートワークブックに対する表示または編集アクセス権が必要です。

リンクされているすべてのデータをリフレッシュには、"ファイル">"リンクされているデータのリフレッシュ"(または "リンクされているデータ" パネルの "すべてリフレッシュ ") をクリックしてリンクされているワークブックデータの変更を確認し、プレゼンテーション全体でデータを更新します。プレゼンテーションでデータがリフレッシュおよび更新されると、"リンクされているデータ" パネルのデータ アイテムの横にオレンジ色のデータ変更インジケータ (2 つの矢印) が表示されます。パネルからデータ アイテムを選択すると、リンクされているデータを含む各タイトルとスライドの周りにオレンジ色の枠線が表示されます。

特定のワークブックデータ ソースまたはアイテムのデータをリフレッシュには、"リンクされているデータ" パネルでそのアイテムにホバー、グレーのリフレッシュ アイコン () をクリックします。前回のデータリフレッシュ () の変更中に発生した変更を元に戻すには、"最終リフレッシュを元に戻す" をクリックします。

定義名またはピボット テーブルをワークシートから Slides に挿入し、その後ワークシートで名前が変更された場合、更新された名前がプレゼンテーションで表示されるように、プレゼンテーションでリンクされているデータをリフレッシュ必要があります。リンクされた値がプレゼンテーションで表示されない場合、定義名が編集されたため、新しい定義名または別の定義名にリンクして置き換える必要がある場合があります。

Worksheets からリンクされているテーブルを挿入すると、テーブルの書式設定が Slides のテーブルにコピーされます。リンクされているデータが Slides でリフレッシュされた場合、Worksheets テーブルに加えられた書式の変更は、Worksheets のテーブルのサイズが変更されていない限り、Slides で更新されません。

People Analyticsからエクスポートしたデータは、Slides からリフレッシュできません。プレゼンテーションを最新のデータで更新するには、People Analyticsからデータを再度エクスポートします。エクスポート後に元のデータが変更されている場合でも、"リンクされているデータ" パネルのリンクをクリックしてPeople Analyticsダッシュボードに戻ることができます。

概念: People Analyticsからのデータのエクスポート

注: Slides は 2026 年 10 月 16 日に廃止され、代替提供は行われません。既存の Slides プレゼンテーションを保持するため、Slides UI ("ファイル" > "ダウンロード") の "ダウンロード" オプションを使用して、スライドを静的な PDF または PPT としてダウンロードできます。

People Analyticsの KPI (重要業績評価指標)、フォーカス インサイト、およびビジュアインサイトを、People Analytics から Slides のプレゼンテーションにエクスポートできます。データをエクスポートするには、KPI、フォーカス インサイト、またはVizの "エクスポート" アイコンをクリックして、"Workday Slides にエクスポート" を選択します。データをエクスポートするには、People Analyticsと Slides の両方へのアクセス権が必要です。

KPI をエクスポートすると、Workday。

- KPIカードのコンテンツとそれに関連する傾向グラフを含む 2 つのスライドを作成します。
- 各スライドのタイトルとしてKPIを表示します。

フォーカス インインサイトをエクスポートすると、Workday。

- フォーカス インサイトのコンテンツ、関連する傾向グラフ、およびパフォーマンスに影響を与える主要因を含む 2 つのスライドを作成します。
- ビジネス上の質問を各スライドのタイトルとして表示します。

ビジュアライゼーションをエクスポートすると、Workday。

- グラフを含むスライドを 1 つ作成します。
- グラフのタイトルをスライドのタイトルとして表示します。

People Analyticsデータをエクスポートする際、新しく作成されたスライドは、Slides プレゼンテーションの最後に追加されます。プレゼンテーションにエクスポートされたすべてのデータを見つけるには、"表示">"リンクされているデータ" をクリックして "リンクされているデータ" パネルを開きます。パネルからデータ アイテムを選択すると、そのデータを含む各タイトルとスライドの周りにオレンジ色の枠線が表示されます。

People Analyticsからエクスポートしたデータは、Slides からリフレッシュできません。プレゼンテーションを最新のデータで更新するには、People Analyticsからデータを再度エクスポートします。エクスポート後に元のデータが変更されている場合でも、"リンクされているデータ" パネルのリンクをクリックしてPeople Analyticsダッシュボードに戻ることができます。

参考: Slides 内でリンクされているワークシート データへのアクセス

注: Slides は 2026 年 10 月 16 日に廃止され、代替提供は行われません。既存の Slides プレゼンテーションを保持するため、Slides UI ("ファイル" > "ダウンロード") の "ダウンロード" オプションを使用して、スライドを静的な PDF または PPT としてダウンロードできます。

Slides 内でリンクされているワークシート データに対して実行できるアクションは、ユーザーのプレゼンテーションへのアクセス権のタイプに基づいて決まります。プレゼンテーションを作成する場合は、編集アクセス権が必要です。プレゼンテーションを他のユーザーと共有する場合は、"表示可能" または "編集可能" のいずれかの権限を指定できます。

アクション	表示可能権限	編集可能権限
リンクされているデータの表示	✓	✓
リンクされているデータの挿入		✓

アクション	表示可能権限	編集可能権限
リンクされているデータのリフレッシュ		✓
リンクされているワークブックを含むプレゼンテーションのコピー	✓	✓

プレゼンテーション内のすべてのリンクされているデータを表示するには、"表示">"リンクされているデータ" をクリックして "リンクされているデータ" パネルを開きます。リンクされているワークブックへの表示または編集のアクセス権がある場合は、ワークブック名のリンクをクリックしてワークブックを開き、データのソースを表示できます。ワークブックの名称がない場合、またはワークブックへのリンクが無効になっている場合は、そのワークブックにアクセスすることはできません。

参考: Slides プレゼンテーションの制限

注：Slides は 2026 年 10 月 16 日に廃止され、代替提供は行われません。既存の Slides プレゼンテーションを保持するため、Slides UI ("ファイル">"ダウンロード") の "ダウンロード" オプションを使用して、スライドを静的な PDF または PPT としてダウンロードできます。

プレゼンテーションの作成時には、以下の制限が適用されます。

限度	最大値
プレゼンテーションごとのスライド数	100
スライドごとのタイル数	50
テキストのサイズ	1 MB (テキストに埋め込まれているリンク値を除く 1,048,576 文字)
画像のサイズ	5MB
一意の画像の数	200
リンクされている一意のデータ アイテムの数	500
リンクされている一意の Worksheets ワークブックの数	20
リンクされているテーブルのセル数	1,000
リンクされているグラフのセル数	5,000

参考: 権限に基づいて使用可能なプレゼンテーション アクション

注：Slides は 2026 年 10 月 16 日に廃止され、代替提供は行われません。既存の Slides プレゼンテーションを保持するため、Slides UI ("ファイル">"ダウンロード") の "ダウンロード" オプションを使用して、スライドを静的な PDF または PPT としてダウンロードできます。

以下の表は、ユーザーの権限レベルに基づいて Slides プレゼンテーションで実行可能なアクションをまとめたものです。プレゼンテーションの共有時に権限レベルを指定します。

アクション	表示可能権限	編集可能権限	オーナー
プレゼンテーションを表示する。	✓	✓	✓
プレゼンテーションをコピーする。 (プレゼンテーションの所有者が、プレゼンテーションの共有時に "コメント入力か表示の権限を持つユーザーは、コピー、ダウンロード、印刷が可能" オプションを選択した場合にのみ、"表示可能" 権限にも許可されます)	✓	✓	✓
プレゼンテーションをダウンロードする。 (プレゼンテーションの所有者が、プレゼンテーションの共有時に "コメント入力か表示の権限を持つユーザーは、コピー、ダウンロード、印刷が可能" オプションを選択した場合にのみ、"表示可能" 権限にも許可されます)	✓	✓	✓
プレゼンテーションを共有しているユーザーのリストを表示する。	✓	✓	✓
共有プレゼンテーション アクセスから "(自身)" を削除する。	✓	✓	
プレゼンテーションを共有するか、共有権限を変更する。 (プレゼンテーションの所有者が、プレゼンテーションの共有時に "編集権限を持つユーザーは共有が可能" オプションを選択した場合にのみ、"編集可能" 権限にも許可されます)		✓	✓
プレゼンテーションの内容を編集する (書式設定や削除を含む)。		✓	✓
プレゼンテーションの名称を変更する。			✓
プレゼンテーションを削除し、ごみ箱から復元する。			✓